



連結送水管が威力発揮 !西日本防災システム

2015 03 23

今月2日朝東京都千代田区西神田の25階建て区営マンションで発生した火災では、**連結送水管**が消防隊の消火活動を支えました。この火災は、はしご車などが到達できない**20階**の室から出火しましたが、設備の基本の目的通りの効果が出たようです。連結送水管の設置基準は、7階以上の建物や5階建て以上でかつ延べ面積が6,000㎡以上の建物などの3階以上の階に設置するよう義務付けられています。1階屋外の送水口と各階の放水口を配管で接続し、ポンプ車から送水口を通じて加圧した水を送り、任意の各階の放水口に接続したホースから放水・消火するものです。高層マンションの上層階など、はしご車からの外部放水では建物内部の消火が困難なこのようなケースで特に効果を発揮するものです。このマンションには173世帯、442人が入居していましたが、この火災による負傷者は火元の部屋に住む男性など、三人にとどまったそうです。出火原因はまだ分かっていません。

NBS



西日本防災システム
NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ 